

平成24年3月5日

各 位

会社名 株式会社ウェッジホールディングス 代表者名 代表取締役社長 田代 宗雄 (コード 2388 大証 JASDAQ市場) 問合せ先 取締役 庄司 友彦 (TEL 03 - 6225 - 2207)

## 当社連結業績における為替レート変動の影響について

当社グループの平成 24 年9月期業績予想といたしまして、既にお知らせいたしましたように、以下のように予想しております。

平成 24 年 9 月期連結業績予想 (平成 23 年 10 月 1 日~平成 24 年 9 月 30 日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
第2四半期累計	1,500	420	400	100
通期	3, 300	830	800	230

当社グループの収益は、タイ王国での事業が売上高にして、約6割、営業利益にして9割超を占めております。従いまして、当社グループ連結業績につきまして為替レートの変動が大きく影響を及ぼしております。また、近年では為替レートが大きく変動する傾向があり、為替レートの業績に関わる影響をどのくらいと見積もっているのかというご質問をいただいております。このたびのお知らせは、この点につき、参考値をお知らせするものです。

当社グループの収益には円バーツの為替レートが大きく影響しております。現在の業績予測は予測当時の為替レート、1バーツ=2.48 円に基づいております。平均為替レートが1バーツにつき仮に0.1 円変動いたしますと、通期の売上高が約9000万円、営業利益が約3000万円影響を受ける(円安バーツ高であれば増加、円高バーツ安であれば減少)ものと予想いたしております。

為替レートは日々変動しており、またその他のさまざまな要因も当社グループ業績に影響を与えますので、上記が単純に適用できるものではありませんが、参考値として皆様にお知らせいたしますものです。

平成24年3月5日本日現在、円バーツ為替レートは1バーツ=2.67円と、予測当時に比べて約0.2円程度の円安バーツ高となっております。これだけを見ると円安バーツ高傾向にあると言え、当社業績にとって上振れ要因となる可能性があります。しかしながら一年間の平均為替レートは確定したものではなく、今後の推移も予断を許さないものと考えておりますので、業績予想の修正を行うには至らないと判断しております。今後とも市場動向を適宜注視してまいる所存です。

以上